

三花人

濱田庄司に挑む

濱田庄司生誕一二〇周年記念企画

二〇二四年五月三十一日(土)

時間 十三時～十五時三〇分

会場 濱田庄司記念益子参考館

料金 四五〇〇円(一〇〇名様限定)



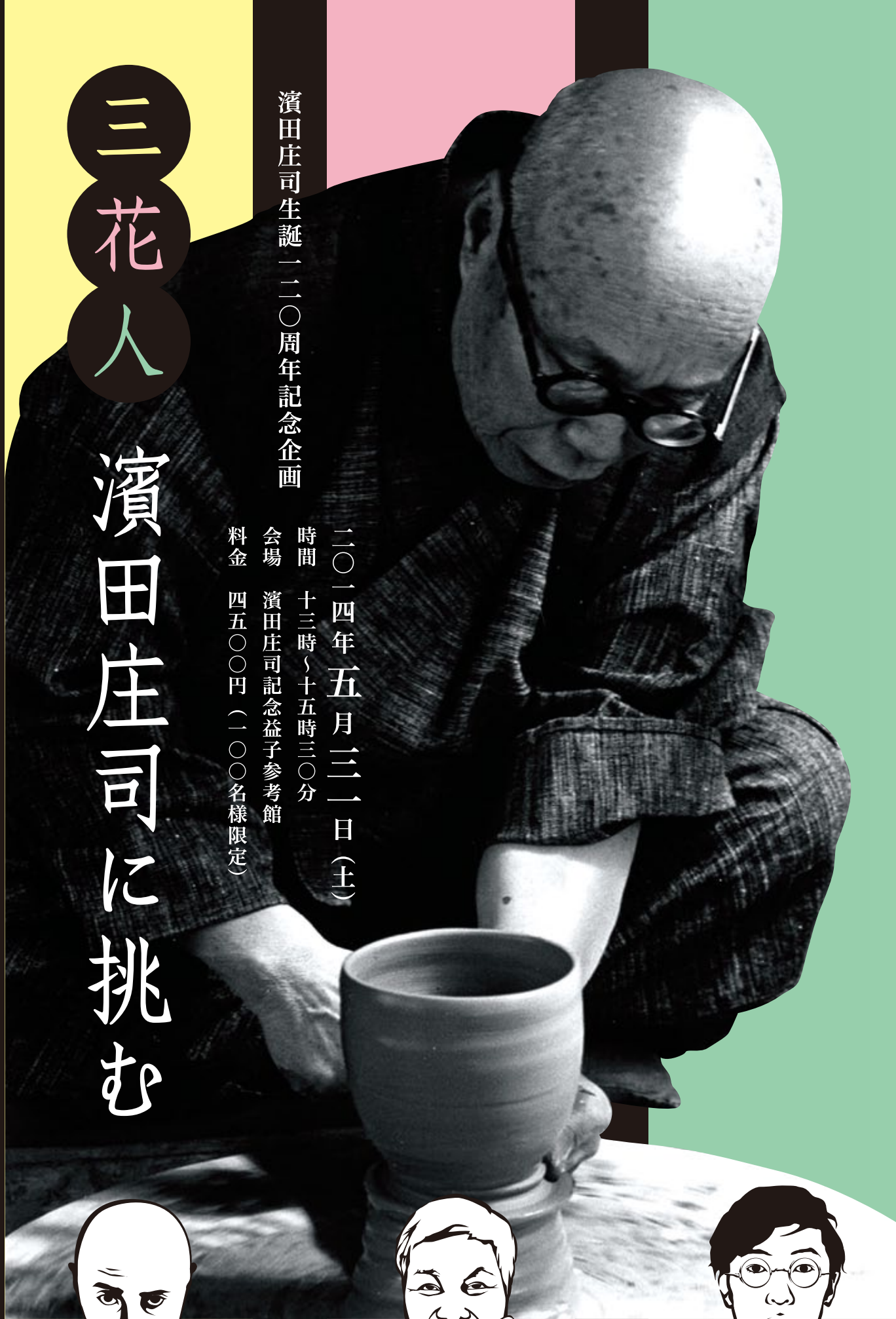
上野雄次



小春丸



平間磨理夫



この度、濱田庄司記念益子参考館初の、花をいけるイベントを開催いたします。庄司の美的感覚が凝縮した、栃木県有形文化財指定の日本家屋・上山台（うえんだい）を舞台とし、今を表現する三人のいけ手が、陶芸家・濱田庄司の世界に花で挑む。器は庄司作や当館所蔵の品々です。

観客は、今ここにしかない「人・花・器・場」が次々と美を創りあげる瞬間に立ち会い、投票によって、最高の花をいけた花人を決定いたします。最後は、選ばれた花人による、「Winning 花いけ」。

濱田の世界に、どう挑むのか。濱田庄司生誕一二〇年を記念する、美のコラボレーションをどうぞご堪能ください。

濱田庄司生誕 120 周年記念企画

三人花人 濱田庄司に挑む

日時	2014年5月31日(土) 開場12:30 開演13:00 終了15:30	ご予約 問合せ	電話 0285-72-5300(9:30~16:30月曜除く) メール mashiko.hanaike@gmail.com (名前、住所、電話番号、人数をご明記ください) ※メールでのご予約は、こちらの返信をもって予約完了。
会場	濱田庄司記念益子参考館 栃木県芳賀郡益子町益子3388 http://www.mashiko-sankokan.net/	主催	公益財団法人 濱田庄司記念益子参考館 益子花いけの会
料金	4,500円(当館パスポートをお持ちの方は3,700円) 100名様限定 ※当日精算。キャンセルはご遠慮ください。	後援	NHK宇都宮放送局 エフエム栃木 下野新聞社 益子町観光協会 真岡新聞社

出演

上野雄次 花道家

1967年京都生まれ。思春期を鹿児島で過ごす。1986年花道を志す。いけばなや美術の様々な企画展に参加。国内・外で創作活動を展開。2005年より「はないけ」のライブ・パフォーマンスを開始。地脈を読み、モノと花材を選び、いけることの独自の世界を立ち上げている。

小春丸 花人

流派にとらわれない自由な発想の作風が特徴。日常から花に触れエネルギーを感じること、それをいける喜びを伝えている。茨城県内や益子町などにて、木工作家や陶芸家とのコラボ展示や、個展、ライブなど幅広く活動。2013年4月に益子町陶芸メッセ内・旧濱田邸にて個展「花」を開催。

平間磨理夫 華道家

1977年、福島県二本松市生まれ。日本文化の美の本質を追求する視線と、花、器、空間に対する深い思慮によって紡ぎだされる花の世界は、静かでありながら圧倒的な強さを持つ。常に、花の命を扱う「いける」という行為の意味を問い続けている。

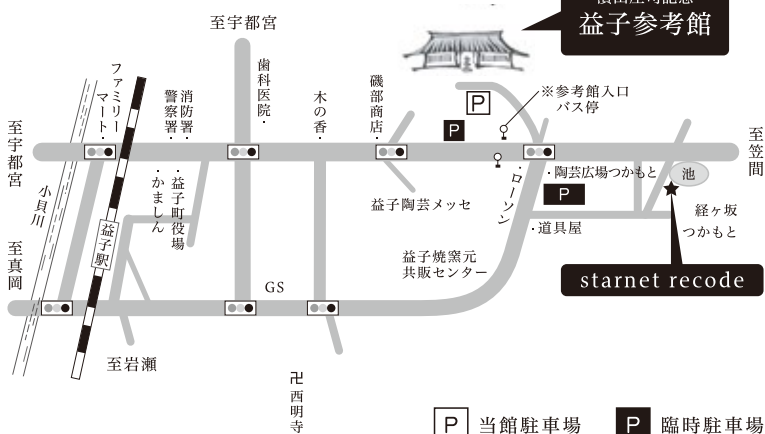
解説

濱田友緒

濱田庄司記念益子参考館館長

陶芸家・濱田庄司の孫。濱田晋作の次男に生まれ、大学で彫刻を学んだのち、陶芸家として活動。国内外各地で個展開催の他、陶芸を通して海外との交流も行っている。2012年濱田庄司記念益子参考館の館長就任。

地図



トークイベント「花の器ってなんだ？」

- ★日時
2014年6月1日(日) 開場12:30 開演13:00 終了15:00
- ★会場
starnet recode 栃木県芳賀郡益子町益子3278-1
<http://www.starnet-bkds.com/>
- ★料金
1,500円(お茶と小菓子付) 50名様限定 ※要予約
- ★ご予約・問合せ
電話 starnet益子 0285-72-9661
メール reservation@starnet-bkds.com
(名前、住所、電話番号、人数をご明記ください)
- ★パネラー
上野雄次(花道家) 小春丸(花人) 平間磨理夫(華道家)
濱田友緒(陶芸家) 西川弘修(而今禾店主)